

櫛引地域まちづくり未来事業の取組状況について

資料3

No.	事業名	事業内容	R4予算額 (単位：千円)	事業 期間	昨年度までの取組状況	今年度の取組状況		
						(実施中)	(実施済み)	(今後予定している内容)
1. 果樹産地の特色を生かしたフルーツの里づくり								
1	くしびきフルーツ振興プロジェクト事業	多品種少量生産の特色を生かし、四季折々のフルーツを楽しめる「フルーツの里くしびき」として果樹振興を図る。	3,681	R1~	○果樹産地強化プランの策定に向けた検討（検討委員会各2回）。 ○「くしびきフルーツ日記」等の情報発信（SNS、冊子）。 ○雹害被災農家支援事業「くしびき☆えくぼフルーツフェア」の実施。	○フルーツ加工品商品開発 ○モニターツアーの実施 ○ふるさと納税推進研修会 ○「くしびきフルーツ日記」の情報発信	○生産者技術向上研修会	
2. 農業自然体験に着目した都市農村交流の推進								
2	櫛引地域都市農村交流促進事業	横浜青木小との交流、農家民宿の活動などを通じて交流人口の拡大や農産物の販路拡大などを促進する。	274	R1~	○JA青年部農産物販路拡大事業補助金 ○農家民宿支援事業補助金	○農家民宿支援事業補助金	○青木小学校ふれあい祭参加への補助	
R2 完了	たらのきだいのネイチャーパーク事業	櫛引たらのきだいのスキー場は、ファミリーや初心者向けに重点を置くこととし、そのためにレンタル物品、そり乗り場やカラフル照明等を整備した。ほのかたらのきだいは、現状を勘案し運営や活用方法を検討していくこととして事業は完了した。	完了	R1~R2	先進地視察、ひまわり植栽実証実験、基本計画策定、そり乗り場造成、レンタル物品等備品整備補助金交付、カラフル照明整備			
3. 地域を越えて連携する広域観光圏の形成								
3	鶴岡市南部エリア観光周遊ルート魅力発信事業	本市南部エリア（櫛引・朝日・黄金）の観光協会等との連携し、各種の観光資源等紹介や周遊ルートの設定することでマイクロツーリズムを推進し来訪者の増加を目指す。	予算の伴わない事業として実施	R1~	○鶴岡市南部広域二次交通対策調査業務（令和元年）	○事業進行の検討	○朝日庁舎等関係機関との協議	
4. 黒川能など貴重な歴史文化の継承と活用推進								
4	黒川能保存伝承支援事業	保存伝承研究会（公開調査等）開催支援や東小児童仕舞い指導による担い手育成、黒川能保存会運営補助金による支援を行う。	3,332	R1~	○保存伝承研究会（講演会や伝統芸能上演）開催支援。 R2、R3は新型コロナにより未実施 ○現役能役者による東小児童への仕舞指導（年60回程度） ○運営補助金による黒川能保存会の運営事務全般の補助	○保存伝承研究会（公開調査）に向けた事前調査 ○東小児童への仕舞指導（水焔の能出演） ○運営補助金による黒川能保存会の支援	○保存伝承研究会（甲冑公開調査）の開催 ○酒井家拝領品特別展示（期間中、ミュージアムスタンプラリー同時開催）	
5	能楽青年交流事業	首都圏大学等の能楽合宿誘致による黒川能PRと若手能役者との交流、黒川能伝習館の有効活用などを図る。	400	R1~	○大学能楽サークルの能楽合宿および地元若手能役者等との交流会開催（H28：法政大学能楽研究会11名・H29：國學院大學観世会12名・H30：東京芸術大学能楽専攻7名・R1：國學院大学観世会11名、東京大学能楽サークル10名）R2、R3は新型コロナにより未実施	○大学能楽サークルへの事業案内	○大学能楽サークルへの事業案内 ○事業内容見直しに向けた各種調査 ○SNS等を活用したPR活動	
6	櫛引綴れ織り文化保存事業	故遠藤虚籟の顕彰と櫛引綴れ織りの保存継承と認知度を高めるための情報発信等を支援する。	305	R1~R5	丸岡城跡史跡公園の観光案内所に資料展示場所が整備され、遠藤虚籟と綴れ織りに関する情報発信機能が強化された。 ○展示スペース整備 ○パネル製作3枚	シルクミライ館での織機展示パンフレット制作	綴れ織り制作体験イベント	
7	櫛引地域歴史文化施設ガイダンス整備事業【新規】	施設の案内表示や周辺環境の整備と、日本語表記の案内や解説の外国語表記により今後増加が見込まれるインバウンドの外国人観光客に対応し、観光振興の強化を図る。また、案内施設環境の整備、デジタル化により地元ガイドの負担を軽減し、担い手の育成、確保を図る。	1,288	R4~R6		○関係団体・関係部署との打合せ ○英訳パンフレット発注 ○王祇会館・丸岡城跡案内看板製作業務委託（発注）	○納品、検査 ○パンフレット・看板の活用 ○R5年度事業の検討	
R3 完了	丸岡城跡環境整備事業	利用拡大のため大型バスでの来訪等にも対応できる駐車場の整備 ※令和3年5月21日完成	完了	R2(~R3)	駐車場を整備したことにより、大型バス等による来館の利便性が向上した。 ○駐車場整備工事 [乗用車14台、大型バス2台]			
R3 完了	黒川能アーカイブ事業	黒川能の映像・音声データのデジタル化保存と新たな音源を収録し、伝承活動への活用を図る。	完了	R1~R3	収録したディスクは、令和4年度から能役者や学校関係に貸出を行い、実際の稽古や伝統芸能の学習等に活用していく。 ○VHS等映像のDVD化137本 ○OMD等音源のCD化108本 ○謡、囃子の新規録音曲数9曲 ○貸出用ディスク複写作成420枚 ○貸出体制の整備（貸出要綱制定、貸出ディスク用ラック整備）			

No.	事業名	事業内容	R4予算額 (単位:千円)	事業 期間	昨年度までの取組状況	今年度の取組状況		
						(実施中)	(実施済み)	(今後予定している内容)
5. コミュニティの活性化と安全安心な地域づくりの推進								
8	榑引地域デマンド交通導入事業	高齢化社会の住民ニーズに沿った既存の公共交通を補完する新たな地域公共交通システムを構築する。赤川右岸地域においてデマンド方式の公共交通の実証実験運行を継続するとともに、観光利用(マイクロツーリズム)との連携を図る。	4,909	R1~	2か年に渡る調査及び運行計画(素案)作成から、令和3年度に3回の検討委員会を経て、地域主体の運営協議会を設立し、榑引地域東地区における実証実験運行を開始した。 ○運行開始日:R3.11.18 ○登録者数:66名(令和3年度末現在)	○利用者意向調査 ○運行計画検証・改善案の策定 ○利用者拡大策(PRビデオ配信、地区説明会・無料体験利用券配布)	○リニューアル運行(R4.10.1) ○利用状況検証(地域運営協議会、運行委員会)	
9	くしびき若者未来創造事業	地域の若者を対象とした研修や討論を通じてまちづくりへの若者の参画を図るとともに、施策への反映や活動成果が上がるように取り組む。	183	R1~R5	令和3年度はWS参加者が気軽に語る場としてワークショップ「かたりばくしびき2021」を全3回開催。38名が参加し、榑引地域の魅力体験を交え、移住定住などをテーマに話し合った。(R2以前 WS対談1回、県外視察研修1回、かたりばくしびき2020)	○「かたりばくしびき2022」の実施に向けた講師、関係団体との打合せ(テーマをくしびき温泉ゆ〜Townに設定)	○ワークショップ開催(10月~11月実施、全3回) ○R5年度事業の検討	
10	榑引地域希少淡水魚保存事業	絶滅危惧種イバラトミヨの種の保存と、公開展示や情報発信等による生態系保全や環境保護の機運醸成を図る。	128	R1~	絶滅危惧種IB類である希少淡水魚・イバラトミヨの生息池保全にかかる活動を支援 ○榑引生涯学習センターにて飼育展示(5/30~約1か月) ○HP等での情報発信 ○井戸周辺陥没の修繕	○6/13~7/14まで榑引生涯学習センターにて飼育展示。 ○上記展示に合わせて、HPや音声告知放送で情報発信	○板井川地区イバラトミヨ関係者と意見交換会を行い、今後に向けて協議。 ○協議内容を踏まえ、来年度の展開を検討。	
11	榑引地域花いっぱい運動で環境美化推進事業	住民協働による市推奨花サルビア植栽活動で、美しく住みよい生活環境づくりを支援する。	350	R1~	住民協働による国道112号や各地区のサルビア植栽活動を支援。 ○サルビア苗の配布 ○花いっぱいコンクール ○国道112号線沿線サルビア植栽作業及び撤去作業 ○植栽作業協力の鶴岡南高等学校山添校への感謝状贈呈	○サルビア苗の配布 ○国道112号線沿線サルビア植栽作業 ○国道植樹帯のモニタリング	○花いっぱいコンクール ○各地区へ自治会員についてのアンケート調査 ○国道112号線沿線サルビア苗の撤去作業	
12	くしびき夏のイベント推進事業	榑引地域住民が集う「くしびき夏まつり」について、住民交流による賑わいを創出と地域活性化を図る事業として支援する。(主催:JA、商工会、観光協会)	360	R1~	○くしびき夏まつりの事業費補助	○R2、R3、R4は新型コロナのため中止		
13	「でわ宝」で地域おこしプロジェクト事業	「宝谷地区集落ビジョン」の達成のために行う事業(「でわ宝」を核とした地域活性化等)を支援する。	935	R3~R4	○宝谷そば、キャンプ場案内看板設置 ○でわ宝加工品試作(乾麺、冷凍そば) ○集落ビジョンブラッシュアップ(第1期改訂版作成) ○キャンプサイト砂更新	○キャンプ場、炊事場照明設置 ○でわ宝乾麺のふるさと納税出品	○宝谷ウォーキングイベント	
14	横綱柏戸記念館活性化事業	横綱柏戸・鏡山親方の偉業を知る地元の皆さんや産業観光スポーツ関係者の方々と協働で本館の活性化策を検討し、自主的なイベント等で来館者を増加させ、地域振興や産業観光振興等を図る。	1,550	R3~R6	○関係者を招いての横綱柏戸記念館の有効活用等に関わる意見交換会 ○横綱柏戸記念館紹介動画の作成及びSNS等での配信	○土俵の整備	○少年相撲大会 ○柏戸に係る講話会	
15	ゆ〜Town活性化事業【新規】	新たな魅力等を付加するイメージアップ事業により、地元の温泉施設としてより一層地域に浸透させ、地域住民の交流拡大による地域の活性化に向けた取り組みを行う。	430	R4~		・販売促進事業(実施中) ゆ〜Townのマスコットキャラクター作成と販売促進用グッズを作成。そのグッズを活用したSNSによる情報発信を行う予定。	・健康増進事業 幅広い年齢の方から参加いただける健康増進事業を展開。販売促進事業の情報発信にて参加者を募る予定。	
16	榑引地域いきいき健康活動拠点運営への支援事業	高齢者の健康維持、生きがいづくり、閉じこもり予防のために各地区が自主的に取り組む活動を支援するため、各種講座・研修を企画するにあたり参考になる講座メニューやその申込先をわかりやすく一覧にまとめたリストを作成・配布するとともに事業実施に係るサポートを行う。	予算の伴わない事業として実施	R2~	R3.3「お役立ち講座」リスト初版配布 R3.12「お役立ち講座」リスト改訂版第2号配布	・「お役立ち講座」リスト更新作業 ・広域コミュ関連共同事業モデル地区説明会	リスト9月配布予定 共同事業の実施	
17	山添校閉校後の跡地活用(検討)	山添校跡地の利活用について県に確認、調整していくとともに市としての活用方法を探る。	予算の伴わない事業として実施	R2~	○県への意向確認(県庁訪問等) ○山添校訪問調査(施設の現況等) ○関係部署との検討(庁内検討会議の開催等) ○県への重要事業要望に山添校跡地活用も入れ込む ○若者WSで活用アイデア出し	○庁舎内・関係部署との打合せ	○庁舎内・関係部署との打合せ ○閉校後山添校の利用状況確認(一般開放、部活動)	
R6開始	やすらぎの赤川河畔エリア活性化事業	赤川かわまちづくり計画と連携した、榑引赤川エリアの橋梁、管理道路の更新や馬渡の桜並木、レンタサイクル、遊具等の整備	事業年度R6~	R6(R2)~R9				
R1完了	榑引地域交通安全・防犯の日啓発事業	交通安全啓発として30年以上続いてきた毎月1日の「交通安全の日」の小旗掲揚について、新たに防犯啓発の内容も加えて小旗を更新し、チラシ等での周知により運動を促進	完了	R1	「交通安全・防犯の日」の旗を作成し、R1.10月末に榑引地域に全戸配布。毎年、年1回に数地区を抽出し掲揚数を調査。毎月1日、その前日に小旗掲揚を音声告知放送で呼びかけ。(掲揚数:旗更新前17%⇒平均約30%に増加)			
R2完了	「空にかける階段」インフォメーション事業	榑引生涯学習センター内各所への作品展示、紹介パネル作成、QRコードからの市HP紹介映像へのリンクを実施し、事業を完了。富樫氏の作品の貸し出し事業、生涯学習センターへの展示については継続して実施する。	完了	R1~R2	榑引生涯学習センターへの作品展示、紹介パネルの作成、QRコードから市HPへの紹介動画リンク			
R3完了	榑引地域公共交通調査事業	市が計画してきた公共交通再編案の検証と裏付けの調査等を専門家に委託し、榑引地域公共交通の再編を図る。	完了	R3	地域の特性や公共交通の現状を踏まえ、調査事業を専門家へ依頼し、持続可能な地域内公共交通体系の確立に向けた提案を受けた。			

R4 予算額合計 18,125 千円